

100億宣言

有限会社たんぽぽ運送（運送業）



青果物の長距離輸送事業

○本社所在地：青森県黒石市浅瀬石字扇田418番地

○事業概要：東北九州間を得意とし、青森のリンゴや熊本の野菜をメインに全国の市場やスーパー、食品加工業者に長距離輸送を行う。

○常時使用する従業員：78人（2024年12月25期）

○現在の売上高：16.5億円（2024年12月期）

○法人番号：7420002014791

○Web: <https://www.tanpoposan.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
稲葉 晃

想いをつなぐ物流サービスで業界や地域の発展に貢献し 社員と家族が誇れる企業をめざす

- ・新鮮な野菜や果物を、スーパー等量販小売店でもっとも利便性が高いと言われる中ロットの数量で、トラックやフェリーを利用したノンストップの中継輸送で航空便と変わらないスピード感で届ける体制を整え、より安価な運賃で生産者の手取りが増えるような付加価値（鮮度）を消費者へ提供し、地方創生に貢献したいと考えています。
- ・また、社員（障がい者を含む）の成長支援を重視し、地域や業界に必要な人財を輩出します。
- ・今回の事業計画においては、①物流拠点の新規開発（熊本→宮崎→仙台→福岡→関東、関西）と、②関連事業（農業、車両販売・整備、就労支援事業）の新規開発を計画しています。

売上高100億円実現の目標と課題



課題

- ①物流拠点の新規開発の手段は、自社開発とM&Aが想定されます。いずれにおいても、案件が出た際に、迅速な投資決定が求められることから、投資資金が柔軟に調達できるように、健全な財務内容の維持と金融機関との関係性強化が課題です。
- ②関連事業の新規開発について、各新規事業を担うことが出来る管理者の採用・育成が課題です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①物流拠点の新規開発
→2025年_熊本【用地確定済】、2030年_宮崎、2031年_仙台、2034年_福岡、2035年_関東、関西 ※熊本以外は用地を選定中。なおM&Aも活用を検討します。
- ②関連事業の新規開発
→農業支援（青果・野菜の担い手の育成に向けて、自社自ら進出）
→車両販売・整備（自社の車両整備のノウハウを事業化）
→就労支援事業（ドライバー・社員の就業支援 例_託児所・障がい者雇用A型）

実施体制

- ・代表者・幹部役員が中心となって、「新物流拠点立ち上げプロジェクト」を組成し、拠点開発を進めます。例_熊本新物流拠点の責任者は現副社長が担当し、現地に赴任します。
- ・新物流拠点では、①雇用創出（障がい者雇用含む）②中小物流企業のリーディングカンパニーとして、物流業界の発展へ貢献し、地域経済の成長を牽引します。
- ・各種管理業務（配車業務、運行記録業務、自動請求業務、AI経理業務）のDX化を進めることで、業務効率の最適化を図ります。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです